

教科に関する専門的事項 (兼 教科に関する科目) 一覧表

2021



School of Foreign Studies

大阪大学外国語学部

●外国語学部で取得可能な教員免許一覧

免許教科 ※1 ※2	入学年度と免許の校種 (×が付されている入学年度の者は取得不可)				掲載 ページ
	2018年度以前入学者 (~2018)		2019年度以降入学者 (2019~)		
	中学校教諭 一種免許	高等学校教諭 一種免許	中学校教諭 一種免許	高等学校教諭 一種免許	
国語	○	○	○	○	3-5
中国語	○	○	○	○	6
韓国・朝鮮語	○	○	×	○	7
フィリピン語 ※3	○	○	×	×	—
タイ語	○	○	×	○	8
ヒンディー語 ※3	○	○	×	×	—
ウルドゥー語	○	○	○	○	9
アラビア語	○	○	×	○	10
ペルシア語	○	○	×	○	11
トルコ語	○	○	×	○	12
スワヒリ語	○	○	×	○	13
ロシア語	○	○	○	○	14
ハンガリー語	○	○	×	○	15
デンマーク語	○	○	×	○	16
スウェーデン語	○	○	×	○	17
ドイツ語	○	○	○	○	18
英語	○	○	○	○	19-21
フランス語	○	○	○	○	22
スペイン語	○	○	×	○	23
ポルトガル語	○	○	×	○	24

※1 国語および英語以外の免許取得に必要な科目については、当該言語の専攻所属者以外は履修できない場合があります。免許取得を希望する場合は、『学生便覧』の「学部共通科目」「高度教養教育科目」(専攻を問わず履修可能な科目)一覧を参照のうえ、免許取得が可能かどうかを確認してください。

※2 外国語学部以外の学生(大学院生も含む。)は、上記の免許取得に必要な科目を履修できない場合があります。詳細については教務係窓口で確認してください。

※3 フィリピン語及びヒンディー語については、本冊子とは別に科目を設定しています。**2018年度以前入学者**で、フィリピン語またはヒンディー語の教員免許を希望する学生は、教務係窓口にご相談ください。

● 「教科に関する専門的事項」履修上の注意事項

- (1) 2019年4月1日改正教育職員免許法施行等により、「教科及び教科の指導法に関する科目」が開設されました。「教科及び教科の指導法に関する科目」は、2018年度まで「教科教育法」と呼ばれていた「各教科の指導法」と、同じく「教科に関する科目」と呼ばれていた「教科に関する専門的事項」に大別されます。本冊子では外国語学部で開講する「教科に関する専門的事項」について詳細を掲載します。
- (2) 外国語学部で開設する免許教科ごとの「教科に関する専門的事項」は、本学部の卒業要件である専門教育系科目「専攻語科目」「専攻科目」「学部共通科目」、国際性涵養教育系科目「兼修語学」、教養教育系科目「高度教養教育科目」の科目区分で開講されています。したがって、修得された科目は「外国語学部卒業のための単位修得要件」と同時に、「教員免許申請のための単位修得要件」となります。ただし、他専攻の免許取得を目指す場合などは、卒業要件を遥かに超えて多くの単位修得が必要となることがあります。
- (3) 2018年度以前入学者については、「教科に関する専門的事項」が「教科に関する科目」と兼ねて開講されますので本冊子等を参照してください。
- (4) 同一授業科目名の科目を重複履修し単位が認定されても、「教科に関する専門的事項」(兼教科に関する科目)としては1科目分しか単位計算されませんので注意してください。
- (5) 各教科の頁の単位修得方法の備考欄及び巻末の必要単位数をよく読んでください。

2020年度以降入学者用

免許教科： 国語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法				備考
		1	2	3	4	中一免		高一免		
						必修	選択	必修	選択	
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを 含む。)	日本語教育学概論		○				2		2	
	対照言語学概論		○				2		2	
	日本語学概論		○				2		2	
	言語学概論 ※1		○				2		2	
	日本語学講義Ⅰ a ①		○	○	○	2		2		①～⑧の中から 4科目8単位選択必修
	日本語学講義Ⅰ b ②		○	○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅱ a ③		○	○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅱ b ④		○	○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅲ a ⑤			○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅲ b ⑥			○	○	2		2		
	言語学講義 a ⑦		○	○	○	2		2		
	言語学講義 b ⑧		○	○	○	2		2		
	日本語教育学講義Ⅰ a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅰ b		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅱ a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅱ b			○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅲ a		○	○	○		2		2	
日本語教育学講義Ⅲ b		○	○	○		2		2		
国文学 (国文学史を含 む。)	日本文化学講義Ⅰ a ①			○	○	2		2		①②, ③④, 又は⑤⑥の 組み合わせで4科目8単位 選択必修
	日本文化学講義Ⅰ b ②			○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅱ a ③		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅱ b ④		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅲ a ⑤		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅲ b ⑥		○	○	○	2		2		
	日本文化学演習Ⅲ a			○	○		2		2	
	日本文学史 a			○	○		2		2	
	日本文学史 b			○	○		2		2	
漢文学	漢文学 a			○	○	2		2		
	漢文学 b			○	○	2		2		
書道 (書写を中心とす る。)	書道 a			○	○	1		/		
	書道 b			○	○	1				
		合計				22	38	20	38	

(注意事項)

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α (入学年度や希望する免許の校種によって異なります) を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。
- ・日本語専攻以外の学生が上記の科目を履修する場合、「学部共通科目-地域系科目」(2019年度以降入学者については一部科目が「高度教養教育科目」として開設されます) として履修してください。なお、「日本語学講義Ⅲ b」「日本文学史 a」「日本文学史 b」を日本語専攻以外の学生が履修することはできません。
- ・※1を付した科目は日本語専攻の学生では「専攻科目-講義」、日本語専攻以外の学生では「学部共通科目-地域系科目」で履修し修得した場合、「教科に関する専門的事項」として算入することができます。「学部共通科目-方法論科目」の言語学概論は教科に関する専門的事項の科目ではありませんので注意してください。

2018年度～2019年度入学者用

免許教科： 国語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法				備考
		1	2	3	4	中一免		高一免		
						必修	選択	必修	選択	
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	日本語教育学概論		○				2		2	
	対照言語学概論		○				2		2	
	日本語学概論		○				2		2	
	言語学概論 ※1		○				2		2	
	日本語学講義Ⅰ a ①		○	○	○	2		2		①～⑧の中から 4科目8単位選択必修
	日本語学講義Ⅰ b ②		○	○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅱ a ③		○	○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅱ b ④		○	○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅲ a ⑤			○	○	2		2		
	日本語学講義Ⅲ b ⑥			○	○	2		2		
	言語学講義 a ⑦※2		○	○	○	2		2		
	言語学講義 b ⑧※2		○	○	○	2		2		
	日本語教育学講義Ⅰ a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅰ b		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅱ a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅱ b			○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅲ a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義Ⅲ b		○	○	○		2		2	
	対照言語学講義 a		○	○	○		2		2	
	対照言語学講義 b		○	○	○		2		2	
国文学 (国文学史を含む。)	日本文化学講義Ⅰ a ①			○	○	2		2		①②, ③④, 又は⑤⑥の 組み合わせで4科目8単位 選択必修
	日本文化学講義Ⅰ b ②			○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅱ a ③		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅱ b ④		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅲ a ⑤		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義Ⅲ b ⑥		○	○	○	2		2		
	日本文化学演習Ⅲ a			○	○		2		2	
	日本文学史 a			○	○		2		2	
	日本文学史 b			○	○		2		2	
漢文学	漢文学 a			○	○	2		2		
	漢文学 b			○	○	2		2		
書道 (書写を中心とする。)	書道 a			○	○	1		/		
	書道 b			○	○	1				
		合計				22	42	20	42	

(注意事項)

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。
- ・日本語専攻以外の学生が上記の科目を履修する場合、「学部共通科目-地域系科目」（2019年度以降入学者については一部科目が「高度教養教育科目」として開設されます）として履修してください。なお、「日本語学講義Ⅲ b」「日本文学史 a」「日本文学史 b」を日本語専攻以外の学生が履修することはできません。
- ・※1を付した科目は日本語専攻の学生では「専攻科目-講義」、日本語専攻以外の学生では「学部共通科目-地域系科目」で履修し修得した場合、「教科に関する専門的事項」として算入することができます。「学部共通科目-方法論科目」の言語学概論は教科に関する専門的事項の科目ではありませんので注意してください。
- ・※2を付した科目は2020年度以降に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2019年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。

2016年度～2017年度入学者用

免許教科： 国語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法				備考
		1	2	3	4	中一免		高一免		
						必修	選択	必修	選択	
国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを 含む。)	日本語教育学概論		○				2		2	
	対照言語学概論		○				2		2	
	日本語学概論		○				2		2	
	言語学概論 ※1		○				2		2	
	日本語文法入門 a		○				2		2	
	日本語文法入門 b		○				2		2	
	日本語学講義 I a ①		○	○	○	2		2		①～⑧の中から 4科目8単位選択必修
	日本語学講義 I b ②		○	○	○	2		2		
	日本語学講義 II a ③		○	○	○	2		2		
	日本語学講義 II b ④		○	○	○	2		2		
	日本語学講義 III a ⑤			○	○	2		2		
	日本語学講義 III b ⑥			○	○	2		2		
	言語学講義 a ⑦※2		○	○	○	2		2		
	言語学講義 b ⑧※2		○	○	○	2		2		
	日本語教育学講義 I a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義 I b		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義 II a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義 II b			○	○		2		2	
	日本語教育学講義 III a		○	○	○		2		2	
	日本語教育学講義 III b		○	○	○		2		2	
対照言語学講義 a		○	○	○		2		2		
対照言語学講義 b		○	○	○		2		2		
国文学 (国文学史を含む。)	日本文化学講義 I a ①※3			○	○	2		2		①②, ③④, 又は⑤⑥の 組み合わせで4科目8単位 選択必修
	日本文化学講義 I b ②※3			○	○	2		2		
	日本文化学講義 II a ③※3		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義 II b ④※3		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義 III a ⑤※3		○	○	○	2		2		
	日本文化学講義 III b ⑥※3		○	○	○	2		2		
	日本文化学演習 III a ※3			○	○		2		2	
	日本文学史 a			○	○		2		2	
	日本文学史 b			○	○		2		2	
漢文学	漢文学 a			○	○	2		2		
	漢文学 b			○	○	2		2		
書道 (書写を中心とする。)	書道 a			○	○	1		/		
	書道 b			○	○	1				
		合計				22	46	20	46	

(注意事項)

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。
- ・日本語専攻以外の学生が上記の科目を履修する場合、「学部共通科目-地域系科目」（2019年度以降入学者については一部科目が「高度教養教育科目」として開設されます）として履修してください。なお、「日本語学講義 III b」「日本文学史 a」「日本文学史 b」を日本語専攻以外の学生が履修することはできません。
- ・※1を付した科目は日本語専攻の学生では「専攻科目-講義」、日本語専攻以外の学生では「学部共通科目-地域系科目」で履修し修得した場合、「教科に関する専門的事項」として算入することができます。「学部共通科目-方法論科目」の言語学概論は教科に関する専門的事項の科目ではありませんので注意してください。
- ・※2を付した科目は2020年度以降に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2019年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。
- ・※3を付した科目は2017年度以降に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2016年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。

免許教科： 中国語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
中国語学	中国語 1 1		○			2		
	中国語 1 4		○				2	
	中国語学講義Ⅱ a			○	○		2	
	中国語学講義Ⅱ b			○	○		2	
	中国語学演習Ⅰ a ※1			○	○		2	
	中国語学演習Ⅰ b ※1			○	○		2	
	中国語学演習Ⅲ a ※1			○	○		2	
	中国語学演習Ⅲ b ※1			○	○		2	
	中国語Ⅺ a ※1			○	○		2	
	中国語Ⅺ b ※1			○	○		2	
	中国語Ⅻ a ※1			○	○		2	
	中国語Ⅻ b ※1			○	○		2	
	中国語ⅩⅢ a ※2			○	○		2	
	中国語ⅩⅢ b ※2			○	○		2	
中国文学	中国語 1 2		○			2		
	中国研究概論 ※2		○			2		
	中国文学講義Ⅰ a			○	○	2		
	中国文学講義Ⅰ b			○	○	2		
	中国語Ⅶ a ※1			○	○		2	
	中国語Ⅶ b ※1			○	○		2	
	中国語Ⅷ a ※1			○	○		2	
	中国語Ⅷ b ※1			○	○		2	
中国語 コミュニケーション	中国語 1 3		○			2		
	中国語 1 5		○				2	
	中国語 1 7		○				2	
	中国語 1 8		○				2	
	中国語Ⅰ a ※1			○		2		
	中国語Ⅰ b ※1			○		2		
	中国語Ⅱ a ※1			○		2		
	中国語Ⅱ b ※1			○		2		
異文化理解	東アジア言語文化概論		○			2		
	中国語 1 6		○				2	
	中国語 1 9 ※1		○				2	
	中国語Ⅳ a ※1			○			2	
	中国語Ⅳ b ※1			○			2	
	中国語Ⅴ a			○			2	
	中国語Ⅴ b			○			2	
	中国語Ⅸ a ※2			○	○		2	
	中国語Ⅸ b ※2			○	○		2	
		合計				22	56	

(注意事項)

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。
- ・※1を付した科目は**2014年度以降**に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2013年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。
- ・※2を付した科目は**2018年度以降**に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2017年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。

免許教科： 韓国・朝鮮語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
韓国・朝鮮語学	朝鮮語 1 1		○			2		
	朝鮮語 1 2		○			2		
	朝鮮語IV a			○	○		2	
	朝鮮語IV b			○	○		2	
	朝鮮語学講義 a			○	○	2		
	朝鮮語学講義 b			○	○	2		
韓国・朝鮮文学	朝鮮文学講義 a			○	○	2		
	朝鮮文学講義 b			○	○	2		
韓国・朝鮮語 コミュニケーション	朝鮮語 1 5		○			2		
	朝鮮語 I a			○	○	2		abセットで2科目4単位 選択必修
	朝鮮語 I b			○	○	2		
	朝鮮語 II a			○	○	2		
	朝鮮語 II b			○	○	2		
異文化理解	朝鮮文化講義 a			○	○	2		
	朝鮮文化講義 b			○	○	2		
	朝鮮文化演習 I a			○	○		2	
	朝鮮文化演習 I b			○	○		2	
		合計				22	12	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： タイ語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
タイ語学	タイ語 1 2		○			2		
	タイ語 1 3		○			2		
	タイ語 1 4		○			2		
	タイ語学演習 a ※			○	○	2		
	タイ語学演習 b ※			○	○	2		
タイ文学	タイ文学講義 a			○	○	2		
	タイ文学講義 b			○	○	2		
タイ語 コミュニケーション	タイ語 1 1		○			2		
	タイ語 1 5		○			2		
	タイ語 I a			○	○	2		
	タイ語 I b			○	○	2		
	タイ語 II a			○	○		2	
	タイ語 II b			○	○		2	
	タイ語 IV a			○	○		2	
	タイ語 IV b			○	○		2	
異文化理解	タイ語 III a			○	○	2		
	タイ語 III b			○	○	2		
	タイ語 V a ※			○	○		2	
	タイ語 V b ※			○	○		2	
		合計				26	12	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

・※を付した科目は2018年度以降に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2017年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。

免許教科： ウルドゥー語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
ウルドゥー語学	ウルドゥー語 1 1		○			2		
	ウルドゥー語 1 2		○			2		
	ウルドゥー語 1 3		○			2		
	ウルドゥー語 1 4		○			2		
	ウルドゥー語 1 5		○			2		
	ウルドゥー語学演習 I a			○	○	2		
	ウルドゥー語学演習 I b			○	○	2		
	ウルドゥー語学演習 II a			○	○		2	
	ウルドゥー語学演習 II b			○	○		2	
ウルドゥー文学	ウルドゥー文学演習 I a			○	○		2	
	ウルドゥー文学演習 I b			○	○		2	
	ウルドゥー文学演習 II a			○	○	2		
	ウルドゥー文学演習 II b			○	○	2		
	ウルドゥー文学演習 III a			○	○		2	
	ウルドゥー文学演習 III b			○	○		2	
ウルドゥー語 コミュニケーション	ウルドゥー語 II a			○	○		2	
	ウルドゥー語 II b			○	○		2	
	ウルドゥー語 III a			○	○	2		
	ウルドゥー語 III b			○	○	2		
異文化理解	ウルドゥー語 I a			○	○	2		
	ウルドゥー語 I b			○	○	2		
		合計				26	16	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： アラビア語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
アラビア語学	アラビア語 1 1		○			2		
	アラビア語 1 2		○			2		
	アラビア語 1 3		○			2		
	アラビア語 1 4		○			2		
	アラビア語 I a			○	○	2		
	アラビア語 I b			○	○	2		
アラビア文学	アラビア語 II a			○	○	2		
	アラビア語 II b			○	○	2		
	アラブ文学講義 a			○	○	2		
	アラブ文学講義 b			○	○	2		
アラビア語 コミュニケーション	アラビア語 1 5		○			2		
	アラビア語演習 I a			○	○		2	
	アラビア語演習 I b			○	○		2	
	アラビア語演習 II a			○	○		2	
	アラビア語演習 II b			○	○		2	
異文化理解	アラビア語演習IV a			○	○	2		
	アラビア語演習IV b			○	○	2		
		合計				26	8	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： ペルシア語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
ペルシア語学	ペルシア語 1 1		○			2		
	ペルシア語 1 2		○			2		
	ペルシア語 1 3		○			2		
	ペルシア語Ⅳ a			○	○		2	
	ペルシア語Ⅳ b			○	○		2	
	イラン語学講義 a			○	○	2		
	イラン語学講義 b			○	○	2		
ペルシア文学	ペルシア語Ⅴ a			○	○	2		
	ペルシア語Ⅴ b			○	○	2		
	ペルシア文学講義 a			○	○	2		
	ペルシア文学講義 b			○	○	2		
ペルシア語 コミュニケーション	ペルシア語 1 4		○			2		
	ペルシア語 1 5		○			2		
	ペルシア語Ⅰ a			○	○		2	
	ペルシア語Ⅰ b			○	○		2	
	ペルシア語Ⅱ a			○	○		2	
	ペルシア語Ⅱ b			○	○		2	
異文化理解	ペルシア語Ⅲ a			○	○	2		
	ペルシア語Ⅲ b			○	○	2		
		合計				26	12	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： トルコ語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
トルコ語学	トルコ語 1 1		○			2		
	トルコ語 1 3		○			2		
	トルコ語 I a			○	○	2		
	トルコ語 I b			○	○	2		
	トルコ語 II a			○	○		2	
	トルコ語 II b			○	○		2	
	トルコ語 III a			○	○		2	
	トルコ語 III b			○	○		2	
トルコ文学	トルコ文学演習 a			○	○	2		
	トルコ文学演習 b			○	○	2		
トルコ語 コミュニケーション	トルコ語 1 2		○			2		
	トルコ語 1 4		○			2		
	トルコ語 1 5		○			2		
	トルコ語 IV a			○	○	2		
	トルコ語 IV b			○	○	2		
	トルコ語 VI a			○	○		2	
	トルコ語 VI b			○	○		2	
	トルコ語 VIII a			○	○		2	
異文化理解	トルコ語学概論 a		○			2		
	トルコ語学概論 b		○			2		
	トルコ歴史講義 a			○	○		2	
	トルコ歴史講義 b			○	○		2	
	トルコ文化演習 a			○	○		2	
	トルコ文化演習 b			○	○		2	
		合計				26	22	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： スワヒリ語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
スワヒリ語学	スワヒリ語 1 1		○			2		
	スワヒリ語 1 4		○			2		
	スワヒリ語 I a			○	○	2		
	スワヒリ語 I b			○	○	2		
	アフリカ言語学講義 a			○	○	2		
	アフリカ言語学講義 b			○	○	2		
スワヒリ文学	アフリカ文学講義 a			○	○	2		
	アフリカ文学講義 b			○	○	2		
スワヒリ語 コミュニケーション	スワヒリ語 1 2		○			2		
	スワヒリ語 II a			○	○		2	
	スワヒリ語 II b			○	○		2	
	スワヒリ語 III a			○	○		2	
	スワヒリ語 III b			○	○		2	
異文化理解	スワヒリ語 1 5		○			2		
	アフリカ文化講義 a ※			○	○	2		
	アフリカ文化講義 b ※			○	○	2		
		合計				24	8	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

・※を付した科目は2017年度以降に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2016年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）

免許教科： ロシア語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
ロシア語学	ロシア語 1 1		○			2		
	ロシア語 1 2		○			2		
	ロシア語 1 3		○			2		
	ロシア語Ⅷ a			○	○		2	
	ロシア語Ⅷ b			○	○		2	
	ロシア語学講義 I a			○	○	2		
ロシア文学	ロシア文学・芸術演習 I a			○	○	2		
	ロシア文学・芸術演習 II a			○	○	2		
ロシア語 コミュニケーション	ロシア語 1 4		○			2		
	ロシア語 1 5		○			2		
	ロシア語Ⅸ a			○	○		2	
	ロシア語Ⅸ b			○	○		2	
	ロシア語Ⅹ a			○	○		2	
	ロシア語Ⅹ b			○	○		2	
異文化理解	ロシア文化歴史講義 I a			○	○	2		
	ロシア文化歴史講義 I b			○	○	2		
	ロシア政治経済講義 I a			○	○	2		
	ロシア政治経済講義 I b			○	○	2		
		合計				24	12	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： ハンガリー語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
ハンガリー語学	ハンガリー語 1 1		○			2		
	ハンガリー語 1 3		○			2		
	ハンガリー語 I a			○	○	2		
	ハンガリー語 I b			○	○	2		
	ハンガリー語 II a			○	○		2	
	ハンガリー語 II b			○	○		2	
	ハンガリー語学講義 I a			○	○	2		
	ハンガリー語学講義 I b			○	○	2		
ハンガリー文学	ハンガリー文化講義 I a			○	○	2		
	ハンガリー文化講義 I b			○	○	2		
ハンガリー語 コミュニケーション	ハンガリー語 1 4		○			2		
	ハンガリー語 1 5		○			2		
	ハンガリー語 III a			○	○		2	
	ハンガリー語 III b			○	○		2	
異文化理解	ハンガリー研究入門 I a ※		○			2		
	ハンガリー文化講義 II a ※			○	○		2	
		合計				22	10	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

・※を付した科目は2018年度以降に修得した場合に「教科に関する専門的事項」として算入することができます（2017年度以前に修得した同一科目の単位は「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。

2018年度以降入学者用

免許教科： デンマーク語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
デンマーク語学	デンマーク語 1 1		○			2		
	デンマーク語 1 2		○			2		
	デンマーク語 1 3		○			2		
	デンマーク語 I a			○	○		2	
	デンマーク語 I b			○	○		2	
	デンマーク語 II a			○	○		2	
	デンマーク語 II b			○	○		2	
デンマーク文学	北欧文学概論 a		○			2		
	北欧文学特別演習 I b			○	○		2	
デンマーク語 コミュニケーション	デンマーク語 1 4		○			2		
	デンマーク語 1 5		○			2		
	デンマーク語IV a			○	○	2		
	デンマーク語IV b			○	○		2	
	デンマーク語V a			○	○		2	
	デンマーク語V b			○	○		2	
	デンマーク語VI a			○	○		2	
	デンマーク語VI b			○	○		2	
	デンマーク語VII a			○	○		2	
	デンマーク語VII b			○	○		2	
異文化理解	デンマーク現代社会特別演習 II a			○	○	2		3科目6単位 選択必修
	デンマーク現代社会特別演習 II b			○	○	2		
	北欧現代社会概説 b		○			2		
	北欧史概説 b		○			2		
	北欧文化演習 I b			○	○	2		
		合計				20	28	

(注意事項)

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+ α (入学年度や希望する免許の校種によって異なります) を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。
- ・上記は2018年度以降入学者に適用される課程表です。2017年度以前入学者は、教務係窓口で過年度の課程表を確認してください。

2018年度以降入学者用

免許教科： スウェーデン語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
スウェーデン語学	スウェーデン語 1 1		○			2		
	スウェーデン語 1 2 ※		○			2		
	スウェーデン語 1 3		○			2		
	スウェーデン語 I a			○	○		2	
	スウェーデン語 I b			○	○		2	
	スウェーデン語 II a ※			○	○		2	
	スウェーデン語 II b ※			○	○		2	
スウェーデン文学	北欧文学概論 b		○			2		
	北欧文学特別演習 I a			○	○		2	
スウェーデン語 コミュニケーション	スウェーデン語 1 4		○			2		
	スウェーデン語 1 5		○			2		
	スウェーデン語 IV a			○	○	2		
	スウェーデン語 IV b			○	○		2	
	スウェーデン語 V a			○	○		2	
	スウェーデン語 V b			○	○		2	
	スウェーデン語 VI a			○	○		2	
	スウェーデン語 VI b			○	○		2	
	スウェーデン語 VII a			○	○		2	
	スウェーデン語 VII b			○	○		2	
異文化理解	スウェーデン現代社会特別演習 II a			○	○	2		3科目6単位 選択必修
	スウェーデン現代社会特別演習 II b			○	○	2		
	北欧現代社会概説 a		○			2		
	北欧史概説 a		○			2		
	北欧文化演習 I a			○	○	2		
		合計				20	28	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

・※を付した科目は2018年度以降入学者が修得した場合に「教科に関する専門的事項」として認定される科目です（2017年度以前入学者が同一科目の単位を修得しても「教科に関する専門的事項」として数えることはできません）。

・上記は2018年度以降入学者に適用される課程表です。2017年度以前入学者は、教務係窓口で過年度の課程表を確認してください。

免許教科： ドイツ語

免許法施行規則に定める 科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
ドイツ語学	ドイツ語 1 1		○			2		
	ドイツ語 1 2		○			2		
	ドイツ語圏文化演習 I a			○	○		2	
	ドイツ語圏文化演習 I b			○	○		2	
	ドイツ語圏文化演習 II a			○	○	2		
	ドイツ語圏文化演習 II b			○	○	2		
ドイツ文学	ドイツ語圏文化演習 III a			○	○	2		
	ドイツ語圏文化演習 III b			○	○	2		
ドイツ語 コミュニケーション	ドイツ語 1 4		○			2		
	ドイツ語 I a			○	○		2	
	ドイツ語 I b			○	○		2	
	ドイツ語 III a			○	○		2	
	ドイツ語 III b			○	○		2	
	ドイツ語 VI a			○	○		2	
	ドイツ語 VI b			○	○		2	
異文化理解	ドイツ語圏文化演習 V a			○	○	2		
	ドイツ語圏文化演習 V b			○	○	2		
	ドイツ語圏文化演習 VI a			○	○	2		
	ドイツ語圏文化演習 VI b			○	○	2		
		合計				22	16	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

2019年度以降入学者用

免許教科： 英語（英語専攻の学生の場合）

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
英語学	英語 1	○				2		
	英語 1 1		○			2		
	英語学概論 a		○			2		
	英語学概論 b		○			2		
	英語学講義 a			○	○	2		
	英語学講義 b			○	○	2		
英語文学	アメリカ文学・文化概論 a ①		○			2		①②, ③④, 又は ⑤⑥の組み合わせ で2科目4単位選択 必修
	アメリカ文学・文化概論 b ②		○			2		
	イギリス文学・文化概論 a ③		○			2		
	イギリス文学・文化概論 b ④		○			2		
	アメリカ文学・文化講義 a ⑤			○	○	2		
	アメリカ文学・文化講義 b ⑥			○	○	2		
	イギリス文学・文化講義 a			○	○		2	
	イギリス文学・文化講義 b			○	○		2	
英語コミュニケーション	英語 2	○				2		
	英語 3	○				2		
	英語 4	○				2		
	英語 5	○				2		
	英語 1 2		○			2		
	英語 1 3		○			2		
	英語 1 4		○			2		
	英語 1 5		○			2		
	英語 I a			○	○		2	
	英語 I b			○	○		2	
	英語 II a			○	○		2	
	英語 II b			○	○		2	
	英語 III a			○	○		2	
	英語 III b			○	○		2	
	英語 IV a			○	○		2	
	英語 IV b			○	○		2	
	英語 V a			○	○		2	
	英語 V b			○	○		2	
	英語 VI a			○	○		2	
	英語 VI b			○	○		2	
	英語 VII a			○	○		2	
	英語 VII b			○	○		2	
	英語 VIII a			○	○		2	
	英語 VIII b			○	○		2	
	英語 IX a			○	○		2	
	英語 IX b			○	○		2	
	英語 X a			○	○		2	
	英語 X b			○	○		2	
英語 X I a			○	○		2		
英語 X I b			○	○		2		
異文化理解	アメリカ史概論 a		○			2		abセットで2科目4 単位選択必修
	アメリカ史概論 b		○			2		
	イギリス文化概論 a		○			2		
	イギリス文化概論 b		○			2		
	イギリス文化講義 a			○	○	2		
	イギリス文化講義 b			○	○	2		
	英語国際ビジネスコミュニケーション入門 a		○			2		
	英語国際ビジネスコミュニケーション入門 b		○			2		
		合計				36	68	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数（1）、チェック表等により各自確認してください。

・日本語専攻（専攻語：英語）の学生の場合は、専攻語科目以外の科目を「専門教育系科目-学部共通科目-地域系科目」または「教養教育系科目-高度教養教育科目」で履修してください。

2017年度～2018年度入学者用

免許教科： 英語（英語専攻の学生の場合）

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
英語学	英語 1	○				2		
	英語 1 1		○			2		
	英語学概論 a		○			2		
	英語学概論 b		○			2		
	英語学講義 a			○	○	2		
	英語学講義 b			○	○	2		
英米文学	アメリカ文学・文化概論 a		○			2		abセットで2科目4 単位選択必修
	アメリカ文学・文化概論 b		○			2		
	イギリス文学・文化概論 a		○			2		
	イギリス文学・文化概論 b		○			2		
	アメリカ文学・文化講義 a			○	○	2		
	アメリカ文学・文化講義 b			○	○	2		
	イギリス文学・文化講義 a			○	○	2		
	イギリス文学・文化講義 b			○	○	2		
英語コミュニケーション	英語 2	○				2		2科目4単位選択必修
	英語 3	○				2		
	英語 4	○				2		
	英語 5	○				2		
	英語 1 2		○			2		
	英語 1 3		○			2		
	英語 1 4		○			2		
	英語 1 5		○			2		
	英語 I a			○	○	2		
	英語 I b			○	○	2		
	英語 II a			○	○	2		
	英語 II b			○	○	2		
	英語 III a			○	○	2		
	英語 III b			○	○	2		
	英語 IV a			○	○	2		
	英語 IV b			○	○	2		
	英語 V a			○	○	2		
	英語 V b			○	○	2		
	英語 VI a			○	○	2		
	英語 VI b			○	○	2		
	英語 VII a			○	○	2		
	英語 VII b			○	○	2		
	英語 VIII a			○	○	2		
	英語 VIII b			○	○	2		
	英語 IX a			○	○	2		
	英語 IX b			○	○	2		
英語 X a			○	○	2			
英語 X b			○	○	2			
英語 X I a			○	○	2			
英語 X I b			○	○	2			
異文化理解	アメリカ史概論 a		○			2		abセットで2科目4 単位選択必修
	アメリカ史概論 b		○			2		
	イギリス文化概論 a		○			2		
	イギリス文化概論 b		○			2		
	イギリス文化講義 a			○	○	2		
	イギリス文化講義 b			○	○	2		
	英語国際ビジネスコミュニケーション入門 a		○			2		
	英語国際ビジネスコミュニケーション入門 b		○			2		
		合計				24	80	

（注意事項）

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数（2）、チェック表等により各自確認してください。
- ・日本語専攻（専攻語：英語）の学生の場合は、「英語専攻-専攻科目-講義」として開設されている科目を「関連科目-学部共通科目-地域系科目」として履修してください。
- ・上記は2017年度と2018年度入学者に適用される課程表です。2016年度以前入学者は、教務係窓口で過年度の課程表を確認してください。

2017年度以降入学者用

免許教科： 英語（英語専攻以外の学生の場合）

免許法施行規則に定める科目区分	外国語学部で開設する科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
			1	2	3	4	必修	選択	備考
英語学	学部共通科目（地域系科目）	英語学概論 a ※		○				2	abセットで2科目（兼修語学中級2単位、またはそれ以外を4単位）以上選択必修
	学部共通科目（地域系科目）	英語学概論 b ※		○				2	
	兼修語学（中級）	英語（語学） a		○	○	○		1	
	兼修語学（中級）	英語（語学） b		○	○	○		1	
	兼修語学（上級）	英語学 I a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語学 I b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語学 II a		○	○	○		2	
(2019-)英語文学 (2017-2018) 英米文学	兼修語学（中級）	英語（文学） a		○	○	○		1	abセットで2科目（中級2単位または上級4単位）以上選択必修
	兼修語学（中級）	英語（文学） b		○	○	○		1	
	兼修語学（上級）	英文学 I a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英文学 I b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英文学 II a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英文学 II b		○	○	○		2	
英語コミュニケーション	兼修語学（中級）	英語（コミュニケーション） a		○	○	○		1	abセットで2科目（中級2単位または上級4単位）以上選択必修
	兼修語学（中級）	英語（コミュニケーション） b		○	○	○		1	
	兼修語学（上級）	英語会話 I a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語会話 I b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語会話 II a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語会話 II b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語作文 I a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語作文 I b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英語作文 II a		○	○	○		2	
異文化理解	兼修語学（中級）	英語（文化） a		○	○	○		1	abセットで2科目（中級2単位または上級4単位）以上選択必修
	兼修語学（中級）	英語（文化） b		○	○	○		1	
	兼修語学（上級）	英米文化 I a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 I b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 II a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 II b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 III a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 III b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 IV a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 IV b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 V a		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 V b		○	○	○		2	
	兼修語学（上級）	英米文化 VI a		○	○	○		2	
兼修語学（上級）	英米文化 VI b		○	○	○		2		
			合計				20	48	

(注意事項)

- ・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。
- ・※を付した科目は2017年度以降入学者が修得した場合に「教科に関する専門的事項」として認定される科目です（2016年度以前入学者が同一科目の単位を修得しても「教科に関する専門的事項」として数えることができません）。
- ・兼修語学の履修登録ならびに単位修得のために、基準点以上の検定試験スコアの写しを外国語学部事務に提出する必要があります。詳しくは『学生便覧』の「第1外国語（総合英語）及び兼修語学中級・上級（英語）の受講について」またはKOAN掲示文書を確認してください。
- ・履修登録時の授業科目名の末尾の(A)(B)(C)・・・は、複数のクラスに分かれて実施していることを示します。クラス違いの同一科目の単位を修得しても、教科に関する専門的事項としては1科目としかカウントされませんので注意してください。
- ・上記は2017年度以降入学者に適用される課程表です。2016年度以前入学者は、教務係窓口で過年度の課程表を確認してください。

免許教科： フランス語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
フランス語学	フランス語 1 1		○				2	
	フランス語 1 2		○				2	
	フランス語学講義 a			○	○	2		
	フランス語学講義 b			○	○	2		
フランス文学	フランス研究入門 I a		○			2		
	フランス研究入門 I b		○			2		
	フランス文学講義 a			○	○	2		
	フランス文学講義 b			○	○	2		
フランス語 コミュニケーション	フランス語 1 4		○			2		フランス語専攻のみ必修
	フランス語 1 5		○			2		
	フランス語 I a			○	○		2	
	フランス語 I b			○	○		2	
	フランス語 II a			○			2	
	フランス語 II b			○			2	
	フランス語中級 I a ※		○	○	○	1		フランス語専攻以外の専攻のみ必修
	フランス語中級 I b ※		○	○	○	1		
異文化理解	フランス語 III a			○	○	2		
	フランス語 III b			○	○	2		
	フランス文化演習 I a			○	○	2		
	フランス文化演習 I b			○	○	2		
		合計				24	12	フランス語専攻
						22	12	フランス語専攻以外の専攻

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

・※を付した科目をフランス語専攻以外の専攻学生が履修する場合、2019年度以降入学者は「国際性涵養教育系科目－兼修語学」、2018年度以前入学者は「専門教育科目－関連科目－兼修語学」で履修してください。

免許教科： スペイン語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
スペイン語学	スペイン語 1 1		○			2		
	スペイン語 1 3		○			2		
	スペイン語 1 4		○			2		
	スペイン語学概論 a		○			2		
	スペイン語学講義 I a			○	○		2	
	スペイン語学講義 I b			○	○		2	
スペイン文学	スペイン文学講義 a			○	○	2		
	スペイン文学講義 b			○	○	2		
	スペイン文学概論		○			2		
スペイン語 コミュニケーション	スペイン語 1 5		○			2		
	スペイン語 II a			○			2	
	スペイン語 II b			○			2	
	スペイン語 III a			○			2	
	スペイン語 III b			○			2	
異文化理解	スペイン歴史・文化概論 a		○			2		
	スペイン歴史・文化概論 b		○			2		
	スペイン歴史・文化講義 a			○	○	2		
	スペイン歴史・文化講義 b			○	○	2		
		合計				24	12	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

免許教科： ポルトガル語

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次				単位の修得方法		
		1	2	3	4	必修	選択	備考
ポルトガル語学	ポルトガル語 1 1		○			2		
	ポルトガル語 1 2		○			2		
	ポルトガル語圏語学概論 a		○				2	
	ポルトガル語圏語学概論 b		○				2	
	ポルトガル語圏語学講義 a			○	○	2		
	ポルトガル語圏語学講義 b			○	○	2		
ポルトガル文学	ポルトガル語圏文学概論 a		○			2		
	ポルトガル語圏文学概論 b		○			2		
	ポルトガル語圏文学講義 a			○	○	2		
ポルトガル語 コミュニケーション	ポルトガル語 1 4		○			2		
	ポルトガル語 1 5		○				2	
	ポルトガル語 I a			○	○		2	
	ポルトガル語 I b			○	○		2	
	ポルトガル語 II a			○	○		2	
	ポルトガル語 II b			○	○		2	
	ポルトガル語 III a			○	○		2	
	ポルトガル語 III b			○	○		2	
	ポルトガル語 IV a			○	○		2	
	ポルトガル語 IV b			○	○		2	
異文化理解	ポルトガル語圏文化概論 a		○			2		
	ポルトガル語圏文化概論 b		○			2		
		合計				20	22	

(注意事項)

・上記の必修要件を満たしながら、20単位+α（入学年度や希望する免許の校種によって異なります）を修得すること。詳細は巻末の必要単位数、チェック表等により各自確認してください。

●「教科に関する専門的事項」（兼 教科に関する科目）、「各教科の指導法」の必要単位数

入学年度や免許の校種によって違います。

(1) 2019年度以降入学者

	教科及び教科の指導法に関する科目の必要単位数		大学が独自に設定する科目の単位数（※1）	教科に関する専門的事項で修得する単位数合計（※2）
	各教科の指導法	教科に関する専門的事項		
中学校一種免許のみ	8	20	4 →「総合演習2単位」がこの項目にあたるため、 <u>残り2単位</u> を教科に関する専門的事項から修得	22
中学校・高校一種（※3）免許両方	8	20	12 →「総合演習2単位」「道徳教育論2単位」「各教科の指導法4単位」がこの項目にあたるため、 <u>残り4単位</u> を教科に関する専門的事項から修得	24
高校一種免許のみ	4	20	12 →「総合演習2単位」がこの項目にあたるため、 <u>残り10単位</u> を教科に関する専門的事項から修得	30

※1 教職教育科目「総合演習」を修得し、「実践教育論Ⅰ」「実践教育論Ⅱ」は修得しない場合、かつ高校一種免許のみは「道徳教育論」を修得しない場合の単位数を示しています。「大学が独自に設定する科目」の詳細は「教職ブックレット 教職課程への招待」に記載されています。

※2 実践教育論Ⅰ、Ⅱを修得した場合、あるいは高校一種免許のみでも道徳教育論を修得した場合、「教科に関する専門的事項」で修得すべき単位数が減ります。ただし、いかなる場合でも 最低20単位は必要 となります。

※3 中学校・高等学校一種の両方の免許とは同一教科のことを指します。

(2) 2018年度以前入学者

2018年度以前入学者は、卒業など離籍するまで改正前の教育職員免許法施行等が適用されるため必要な単位数は改正後も変更されません。「教科に関する専門的事項」は「教科に関する科目」と兼ねて開講されます。

	教職に関する科目（※4）	教科に関する科目の必要単位数	教科または教職に関する科目の単位数	教科に関する科目の合計単位数（※5）
	各教科の指導法の必要単位数			
中学校一種免許のみ	4	20	8 →「総合演習2単位」がこの項目にあたるため、 <u>残り6単位</u> を教科に関する専門的事項から修得	26
中学校・高校一種（※6）免許両方	4	20	16 →「総合演習2単位」「道徳教育論2単位」「各教科の指導法2単位」がこの項目にあたるため、 <u>残り10単位</u> を教科に関する専門的事項から修得	30

高校一種免許のみ	4（※7）	20	16 →「総合演習2単位」「各教科の指導法2単位」がこの項目にあたるため、残り12単位を教科に関する専門的事項から修得	32
----------	-------	----	--	----

- ※4 「教職に関する科目」は他にもあり、校種によって必要な科目や単位数が異なります。詳細はお手持ちの「教職ブックレット 教職課程への招待」（入学年度に入手したもの）等で確認してください。
- ※5 実践教育論等を修得した場合、あるいは高校一種免許のみでも道徳教育論を修得した場合、「教科に関する科目」で修得が必要な合計単位数が減ります。ただし、いかなる場合でも 最低20単位は必要 となります。
- ※6 中学校・高等学校一種の両方の免許とは同一教科のことを指します。
- ※7 外国語学部開講の「教科に関する専門的事項」（教科に関する科目）を履修する場合、高校一種免許のみ希望する者でも 各教科の指導法は4単位必要 です。4単位修得していなかった場合、一括申請での免許取得を認めません。

● 「教科に関する専門的事項」 単位チェック表

- ★『教科に関する専門的事項（兼 教科に関する科目）一覧表』にて各自で確認してください。
- ★兼修語学の英語等、授業科目名の末尾 (A)(B)(C)…はクラスの別を意味しています。クラス違いの同一科目の単位を履修しても、「教科に関する専門的事項」としては1科目でしかカウントしません。

教科に関する専門的事項（兼 教科に関する科目）【 語 】

科目区分	授業科目名	単位数	
		必修	選択
語学			
文学			
コミュニケーション			
異文化理解			
合計			

教科に関する専門的事項（兼 教科に関する科目）【 国 語 】

科目区分	授業科目名	単位数	
		必修	選択
国語学 (音声言語及び文書表現に関するものを含む。)			
国文学 (国文学史を含む。)			
漢文学			/
書道 (書写を中心とする。)		(高校はカウント不可)	/
合計			(高校)

初刷 2019年4月1日
改訂 2020年4月1日
改訂 2021年4月1日